

南風

田富南小校長通信

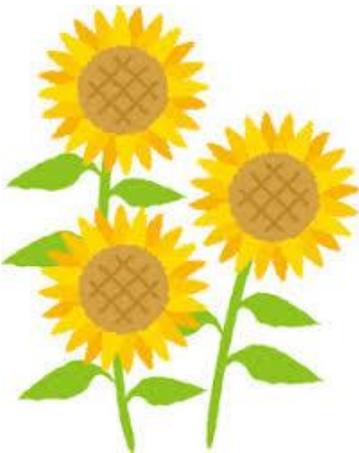
No. 9 7月21日(水)

○ 1学期が終わります

今まであまり気にしていなかったのですが、最近、季節の変化と、それぞれの季節の特徴を意識するようになってきたなあ、と思うことがありました。4月に始まった令和3年度、春、桜の花びらの舞う中に1年生が入学してきました。その頃など「夏が来るのはまだまだ先のこと」なんて思っていたのですが、学校の



周りの樹々が緑濃くなり、例年より遅かったですが、梅雨の雨が降る毎日から確実に夏という季節が来たのだと実感させられました。学校では、毎日元気な子どもたちの声が聞こえていますし、教室をのぞくと、一所懸命勉強する姿もたくさん見られました。特に、ICT 機器(タブレット)を使った授業も始まり、今までの大きなテレビ画面を使った授業だけでなく、子供たち一人一人が、いろんなことにチャレンジできるようになってきました。「自分で考える力を伸ばす」ことや「自分で調べる」こと、さらには「自分の意見を書いて発表できるようになる力を伸ばす」などいろんな使い方ができるようになってきました。



さて、そんな季節の変化と同じく、学校の勉強に関しても今までとは違う変化がみられるようになった1学期ですが、いよいよ今日で終わりになり、明日からは待ちに待った夏休みとなります。以前にも書きましたが、長い休みになるとどうしても時間に追われていた生活から解放され、毎日学校に通わなくてもよくなることから、朝起きる時間が遅くなったり、夜遅くまで起きていたり、と生活の乱れも起きることも考えられます。くれぐれもそんなことにはならないこと、毎日しっかりと生活し、お家の手伝いをしたり、宿題を早くやってしまうことなど、計画的に考えて毎日をご過ごしてください。東京オリンピックも始まりますし、家族でどこかに遊びに行くこともあるかも知れません。でも、まだまだコロナウィルス感染症は収まっていません。変異株の広がりが見られます。「コロナ慣れ」などということがないように換気をこまめにすることや手洗い・消毒、外出時のマスク着用や距離を確保することなどを忘れずに行っていきましょう。良い夏休みを過ごしてください。2学期の始まる8月26日(木)に子どもたちが元気に登校してくることを期待しています。

☆写真館☆



近所の方が、朝出勤してきた職員にペットボトルのキャップのたくさん入った袋を渡してくださいました。以前より児童会活動の一環としてペットボトルキャップを集めており、このペットボトルキャップを回収して途上国の子どもたちのワクチンを購入する活動に協力しています。玄関には、子どもたちが各家から持ってきてくれたペットボトルキャップがありますが、大きな袋の1つ頂きました。ありがとうございます。またご協力いただきますよう、お願いします。

7月6日(火)の放課後に日本赤十字社の方に来ていただき、救急救命法の講習会を行いました。夏休みなどプール開放が行われれば、PTA 役員さんにもお願いするのですが、今年は夏のプール開放もできないため、職員だけで行いました。「知っている」と「できる」は違います。万が一に救急救命を行わなければならないときに、できるようにすることが大切です。わずか1時間ほどでしたが、充実した講習会でした。



7日(水)に七夕集会を行い、願い事を短冊に書いて笹の葉につけました。



◎お知らせ

田富南小学校には開校当時から少しずつ樹木を植え、敷地内にはたくさんの樹木が元気に育っています。春にはソメイヨシノを中心とした桜がたくさん花を咲かせますし、梅やクスノキ、センダンの木など緑に囲まれています。しかし、職員室を囲むように植えられているセンダンの木や桜の木が夏には、日影を作ってくれていたりもするのですが、一部に枯れはじめが見られるようになってきたり、害虫が多くなってきたり、植えた頃よりも大きく育ちすぎ、根っこが下水のマンホールを持ち上げてしまい下水処理に影響が出てきたりしています。(数年前には、いちどマンホールの中の根をかなり切ったということを知りました。)

このままでは、校舎や体育館の大規模改修の際にも影響が出てきてしまうことを考え、この夏休みに体育館の西側の桜の木と職員室周りのセンダンの木を伐採することになりました。

